

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2017年9月号

北朝鮮核・ミサイル問題、駅無人化撤回、豊予海峡など一般質問

9月1日、大分市議会第3回定例会が開会しました。私は、7日に質問を行いました。質問要旨を紹介します。



北朝鮮の核・ミサイル発射を厳しく糾弾し強く抗議する。政府に外交的・平和的解決を要求せよ。

福岡議員—日本政府に対し、緊張をさらに高める軍事的対応の強化でなく、米朝の直接対話を実現し、核・ミサイル問題を平和的・外交的に解決するための努力を図ることを政府に強く働きかけること。

総務部長—本市として、北朝鮮情勢をめぐる国連を含めた関係各国の動向・対応等を注意深く見守り、平和的・早期に解決されることを期待する。

大分市内8駅の無人化再考をJR九州に要求せよ



福岡議員—先月JR九州は大分エリアに（スマートサポートステーション）を導入し、現在「係員配置」している8駅も無人化となる計画を発表し

た。利用者の利便や安全性の確保のためには、到底受け入れがたいものである。

JR九州に対し、旅客鉄道事業者としての社会的責任において、再考するよう強く要求すること。

都市計画部長—本市では前例がない、実施された場合、駅の利用方法が大きく変化することから、現在利用者の視点に立ち、利便性・安全性、駅機能の維持・向上が図られるかについて把握に努めている。9月5日には、大分県とともに、JR九州に対して、「スマートサポートステーション」の導入検討を慎重におこなうよう要望した。

豊予海峡ルート「国土形成計画」に位置づけなし

福岡議員—国土交通省とのレクチャーで、担当者は、国土形成計画における「豊予海峡ルートの位置づけはしていない」との見解だった。本市は、国土形成計画における「豊予海峡ルート」の位置づけについての認識は。



企画部長—平成27年の新「国土形成計画」では調査・計画推進の文言は外され、現在は事実上、棚上げ状態である。

（豊予海峡で質問する福岡）

その他、国保「納付金・標準保険税率」の試算公表を。保健事業の統一化で検討されている針灸事業の助成縮減はやめること。●九州北部豪雨被害の教訓を大分市に生かす立場から、①河川の水位計設置について、②ため池の決壊対策、③通信手段の確保、④生活再建の支援について

●市営住宅の畳替え予算増額し、早期対応を質問しました。★詳細は紙面の都合上、次回に報告します。

年金制度改善を市議会に請願



9月5日、年金者組合大分県本部役員らは、市議会議長に「年金制度改善」について、国への意見書の提出をおこないました。

（市議会特別応接室にて）

9月市議会には、オスプレイの飛行・配備中止、北朝鮮のミサイル発射への抗議決議、核兵器禁止条約への承認などについての請願が、市民団体より提出されました。

危険階段に手すりが設置されました



ゴミだしのとき、転倒などの事故が多発していた、城南北町の階段にてすりが設置され、団地のみなさんから喜ばれています。

暮らしや地域の要求をお寄せください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505（FAX兼用）
携帯090-2714-5612

